

特別委員会活動 評価総括表

特別委員会名(豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会)

1 特別委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要を記載する)

- ・委員間討議がしっかりできていて、参考人招致等の調査を重ねるたびに、次の調査につなげることができ、委員会審議の活性化も図りつつ、一般的な分野から専門的な分野まで、参考人招致や県内外調査を精力的に行うことができた。県内外調査については、実際に施肥を行うタイミングに重ねて実施するなど、工夫されていて、参考になった。
- ・多部署にまたがる議論が展開でき、特別委員会のあるべき姿を実現できた。
- ・活動計画をしっかり立てて運営した結果、充実した委員会活動ができた。
- ・請願については、委員長報告や提言の中に願意を盛り込んで、請願の審査だけでなく、意見としてまとめられたことはよかった。
- ・全国豊かな海づくり大会の開催後に向けて、三重県のあるべき姿や課題の共有を行うことができ、今後、県議会の中で議論すべき点の問題意識を持つことにつながった。
- ・重点調査項目の観点について、森林づくりの部分については、調査項目に含める視点はよかったが、想像を超える成果が得られなかったと感じた。
- ・他の自治体の取組についてももう少し調査を深めるなど、隣接県等との広域の海づくりについての議論も今後行っていく必要があると感じた。

2 特別委員会の評点の平均点

○基本方針 ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

番号	評価対象取組	取組の方向	評価の視点	平均点
1	委員会審議の活性化	議事機関としての議会の機能を十分発揮するため、議員相互間の討議を積極的に行うよう努めます。 また、効率的かつ効果的な委員会の運営を図るため、委員長会議の開催をはじめとした委員会間の情報共有・調整及び連合審査会の活用に努めます。	議員間討議の機会は十分に確保されていましたか。 議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	4.9
2	(年間)活動計画	効率的かつ効果的な委員会の運営を図るため、(年間の)活動スケジュール、重点調査項目、県内外調査等の予定について定める(年間)活動計画を策定します。	(年間)活動計画の策定に当たって、委員会で十分に議論を行いましたか。 (年間)活動計画の内容は適切なものでしたか。 (年間)活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	4.6
3	重点調査項目	県政で課題となっている項目など、年間を通じて特に調査を行っていく必要がある事項を「重点調査項目」として年間活動計画で定めます。	重点調査項目の設定に当たって、委員会で十分に議論を行いましたか。 重点調査項目の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	4.5
4	県内外調査	「重点調査項目」を中心として、所管事項について調査するための県内外調査の予定を(年間)活動計画で定めます。	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。	4.6

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	取組の方向	評価の視点	平均点
1	参考人制度等の活用	県政の重要な案件又は県民の利害に関わる重要な案件の調査・審査に当たっては、専門的知識を有する者のほか、利害関係者や県民の意見を反映させるため、必要に応じて参考人の招致や公聴会の開催を行います。	必要に応じて、参考人招致や公聴会の実施について協議を行いましたか。 参考人招致や公聴会における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	4.9
2	請願への対応	受理した請願については、主として所管の委員会において、誠実かつ慎重に審査を行います。また、採択した請願については、必要に応じて、知事等に対しその処理の経過及び結果の報告を求めるとともに、国等に対し意見書を提出するなど、議会として願意の実現に向けた取組を行います。	請願審査は適切な方法で実施しましたか(執行部からの意見聴取や紹介議員の出席要求、請願者の参考人招致など)。 採択した請願の願意の実現に向けて、具体的な取組を行いましたか。(知事等に対する経過報告等の要求、知事等への申し入れ、意見書の提出など)	4.7